



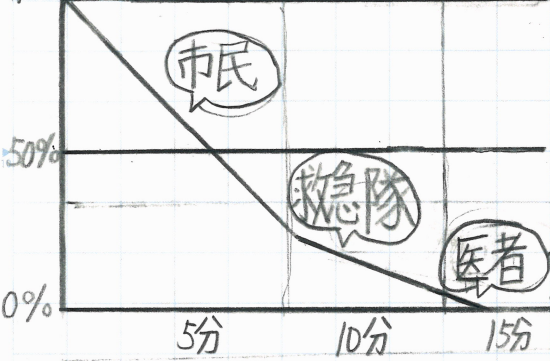
AEDで救える命!



大事な命を救える新聞

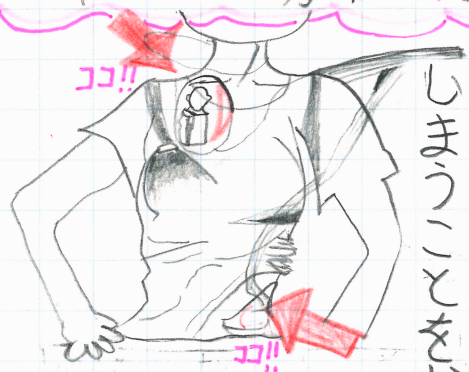
AED自動体外式除細動器を使用するべきタイミングは、倒れている人の意識がなく、普段通りの呼吸がない場合です。日本では毎日多くの人がかみ臓突然死で命を失っています。心臓が原因で突然心停止となる人は、なんと1年間で約91万人!! 一日に約250人、6分に1人が心臓突然死で亡くなっています。(全国で電気ショックが1分遅れるごとに救命率は10%ずつ低下します。)

救命率(%)



倒れている人が

女性の場合!!



パットを素肌に直接貼りつけることができれば、ブラジャーを外す必要はありません。服の下で下着をすらし、右の鎖骨の下と左のわき腹のあたりに貼ることで男性でも対応できます。

服をすべて脱がなくても、AEDは使えます。男性の方は、セクハラあつかいになっってしまうことをおそ

発行者

志免中央小学校
5年1組
岩永 依純

注意点

金属製のアクセサリー(ネックレス等)はパッドに触れさせないようにしてください。パッドに触れていない場合は、無理に取り外す必要はない。

編集後記!

今回、AEDで命を救える新聞について調べて、心臓が原因で突然心停止になった人が1年で約91万人!!とか服をすべて脱がさなくてAEDは使えました。ことが分かりました。

AEDマップ?!



倒れている人を見かけたから約2分間までの間でできるだけはやく助けるためにAEDマップでAEDがあるところをみつけて、電気ショックを行うことが大切です。

けいたいですぐに見つけられる!